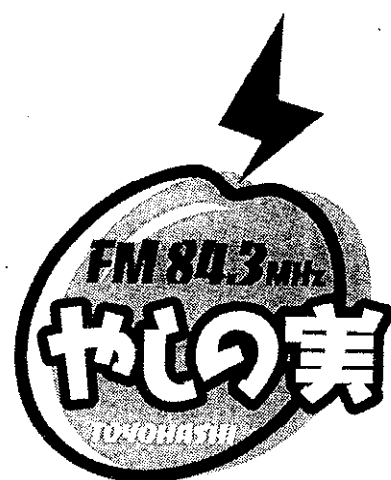


広がっていく 温かい輪



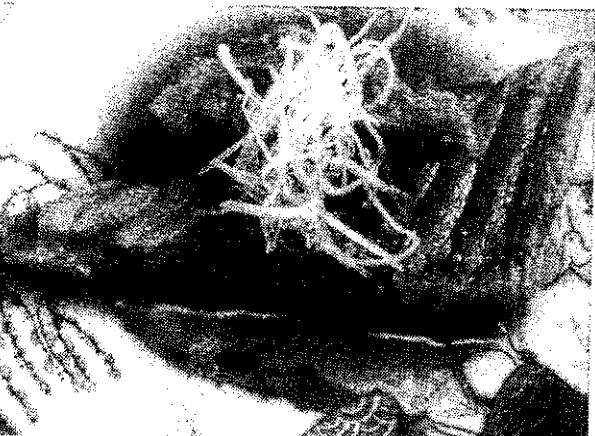
やしのみっくす
YashinoMIX ⑪⑫



かぐやひめ「東北のうまい日本酒」

3月11日で東日本大震災から4年がたちました。日本中の皆さんがそれぞれにこの日は強く想う(おも)日であったと思います。

エフエム豊橋のパーソナリティである前川緑は仙台出身です。4年前の14時46分、当時の番組「こいちこのエンディングを迎えたところでした。豊橋でも大きくゆっくりとした揺れを感じました。この番組のディレクター



かぐやひめ「メカジキマグロのハモニカ煮」(気仙沼産)

// 想い//を東北へ届けます

たいと遠く離れた豊橋から想う人のこと、そして復興への歩みを続ける東北の今をお届けするためにラジオ番組を立ち上げ、皆さんの想いと共に応援金を直接届ける復興応援ツアームも誕生しました。今年も5月の終わりに行く予定です。

ラジオ番組「閑上・巨理・山元から届く東北の風」も間もなく2年を迎えます。この豊橋からも東北にエールを贈るたくさんの方たちがいます。縁があつて番組を聞いてくれ、さらにツアーに向けて東北への応援金募金箱を置いていいと名乗りを上げてくれたお店があります。

隠れ家ダイニングかぐやひめさん(草間町東和プラザ1階)と、市電前畑電停の目の前にある讃岐骨付き鶏喜聞屋(きぶんや)さんです。かぐやひめさんは女将さんが東北(岩手)出身というところで、この3月いっぱい東北応援イベントを企画。東北の友人チョイスで旬の旨(うま)いものが直送されてきます。東北のお母さんの漬物なども入っていたりと、その味には出身でもないのにジンとくる。おいしい東北のお酒と味わうことができます。渥美からわざわざ来るたびに貯めた小銭を両手いっぱい持ってきてくれるお客



応援金を両手いっぱいにつけてきてくれるお客さん



喜聞屋の讃岐丸亀名物骨付き鶏

丸亀名物・骨付き鶏を振る舞うお店。今回、かぐやひめの大將の紹介で応援金募金箱を置かせてもらうことになったのには訳がありました。この女将さんが仙台出身で、4年前、あの地震を体験されているという。当時のこの話を聞くと、想像を絶します。しかし、とても貴重な体験談です。その女将さんの体験を聞くことで私たちは備えることができます。復興応援といっても、1人では大したこ

とができません。でも1人の心からその気持ちには伝わっていきます。広がっていきます。こういった人の輪を東北に向けてつなげていくのも「応援」だと強く信じています。皆さんの「想い」、これからも番組を通して、そして直接東北へ届けてきます。

閑上・巨理・山元から届く東北の風
毎週金曜日15・30頃
生放送
(文)パーソナリティ
I・西村なぎさ

【西村なぎさ(にしむらなぎさ)】
豊橋生まれ、豊橋育ち。
エフエム豊橋で営業とパーソナリティーを兼務。
こらぶ金曜日16~19時担当。
イベント司会もやります。

